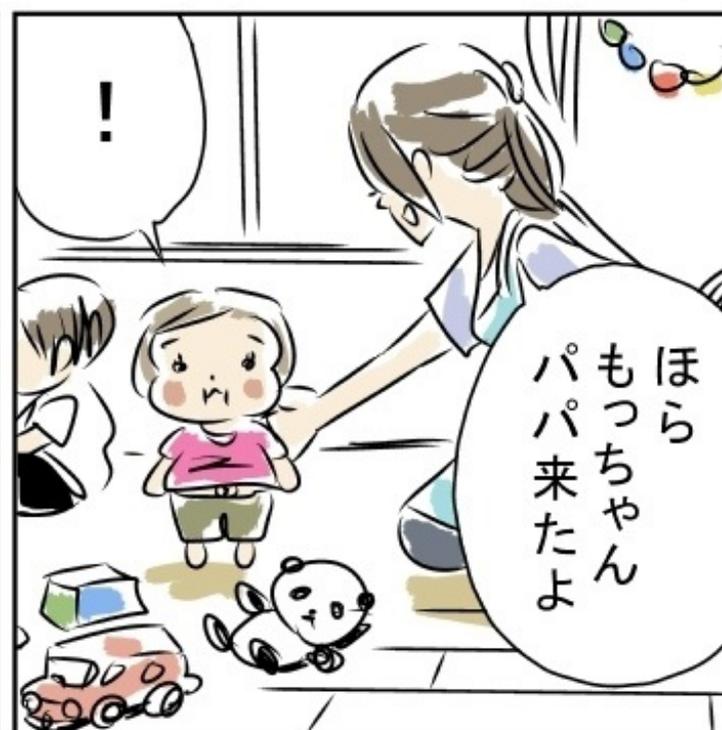


—子育て忍者チン丸—

拙者、無名でござる



丸本チンタ









娘のことは  
好きだが

家事も育児も  
やれる方が  
やっっているとい  
うだけ……

おうち  
着いたよ

ついたねー

おじさーん！  
ボール取ってー！！

あえ  
……?!  
……!

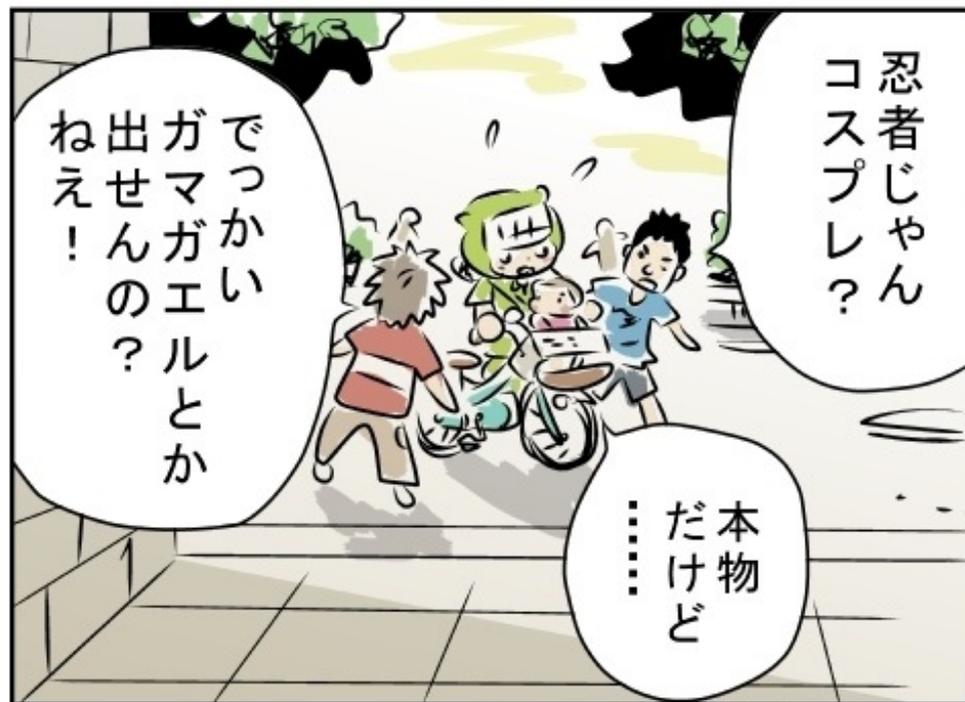
ちよっと  
無理……!

テン  
テン  
テン



ちえつ〜!

ごめん……



でっかい  
ガマガエルとか  
出せんの?  
ねえ!

忍者じゃん  
コスプレ?

本物  
だけど  
……



ん?

おじさんなんで  
そんな格好  
してんの?



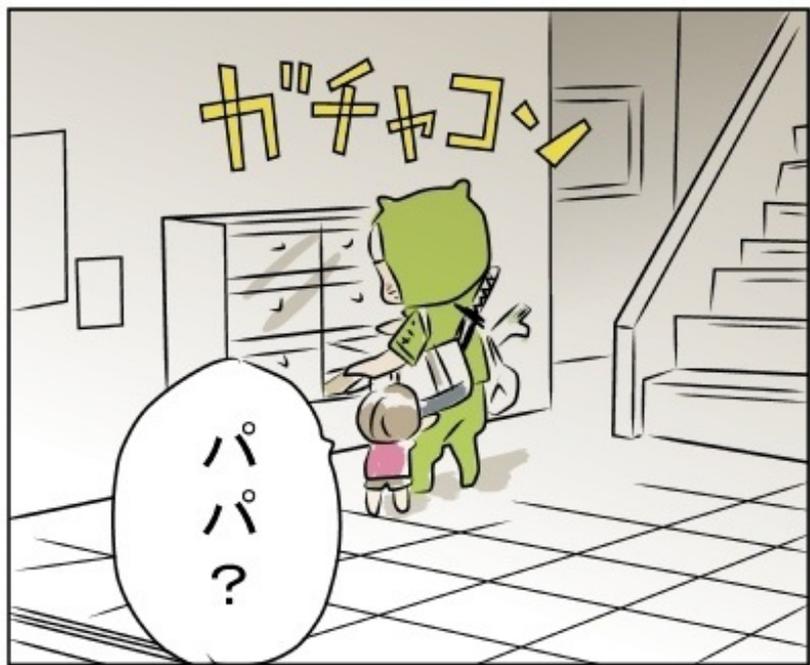
ほっとけよ

その人  
甲斐性なしの  
フリーターだ  
うちのママが  
言うてたぜ



出せないよ

あんなのできるの  
一握りの天才だけだ





「好きな仕事が出来ていいね」って人に言われることがある

伊賀中学同窓会

1. 参加します
2. 欠席します

どちらか一方に〇をお付け

今になって  
思えば……

若い頃は私も  
そう思ってたが

パあぱっ！

もっちゃん  
お座りして！

ガタ  
ガタ





大丈夫？

遅かったね



疲れた.....





少し  
ぐずったけど  
.....



次の土曜か日曜に  
家族でウロコロランド  
にも行こうよ

カキ

.....



ちよっとぐらい  
遊んであげたかった  
な.....

.....



あそこの遊園地には  
動物園も併設  
されているし.....

あなた  
そういうこと  
簡単に言うけど

遊びに行くのだから  
お金がかかるのよ



私の安月給じゃ





トレーニング  
行ってくる……

うううう……



小学一年生の  
とき



才能があると  
勘違いして

忍者を  
目指した



誰に教わる  
こともなく  
バク宙ができた  
私は

うわあ  
すごい！

忍者  
みたい！

伊賀の穴で  
厳しい修行に  
耐え

十八歳のときから  
一人前の忍者  
チン丸として活動

少しづつ仕事を  
重ねるも

その名は  
売れず…

三十三歳のとき  
忍者としての仕事は  
ほとんどなくなつて  
しまった

収入0…

くしくも  
娘を授かったのは  
そんなときだ

やっぱり  
妊娠してた…!!

最悪の  
タイミングと  
思われるかも  
しれないが

ほんと?!

どんな汚れ仕事を  
してでも  
この子を立派に  
育ててみせる！

一緒に  
がんばろうね

私たち夫婦にとって  
娘は

どん底に射した  
希望の光だった

「好きな仕事ができ  
いいね」って  
人に言われる  
ことがある

若い頃は私も  
そう思っていたが

今となって  
思えば  
.....





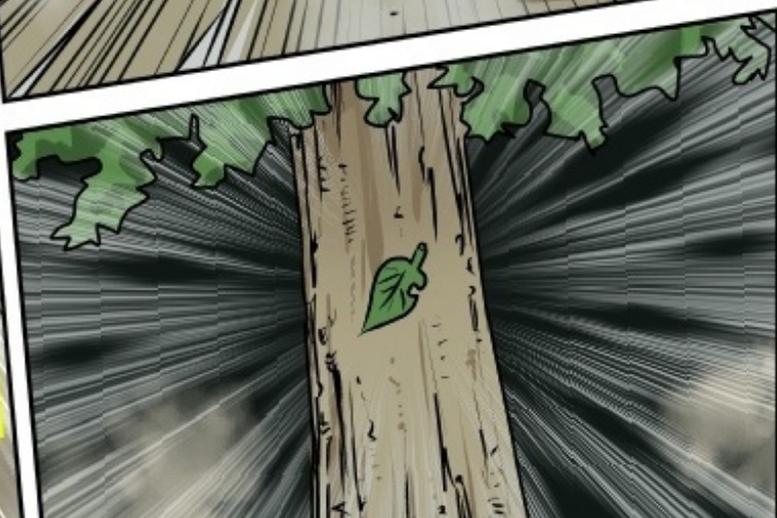
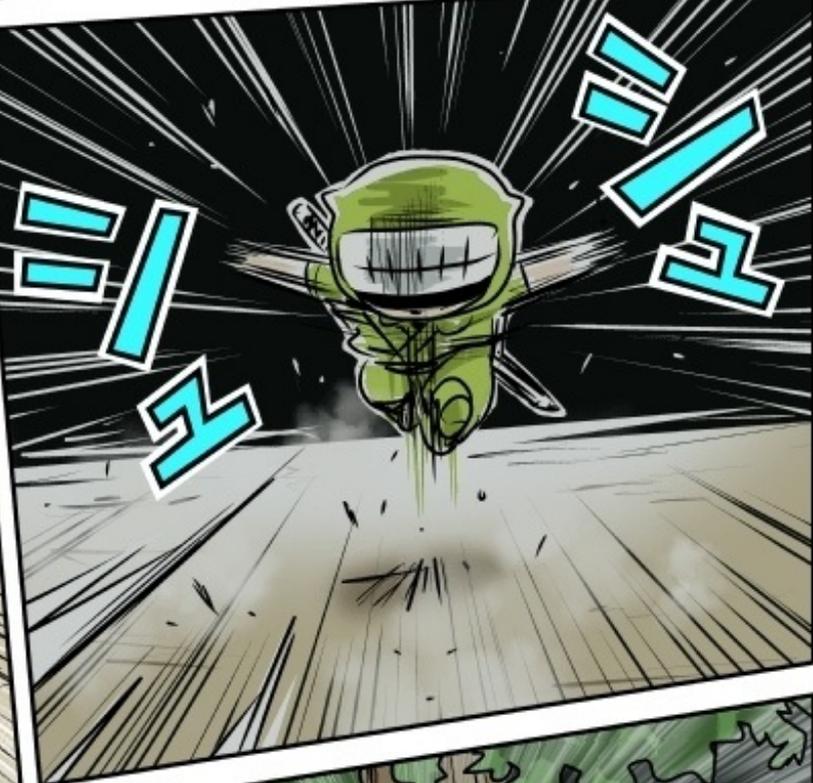
なぜなら

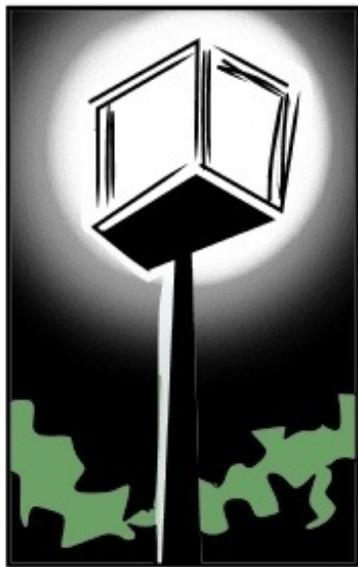


私には人生を  
選ぶ権利などは  
なかったのだ

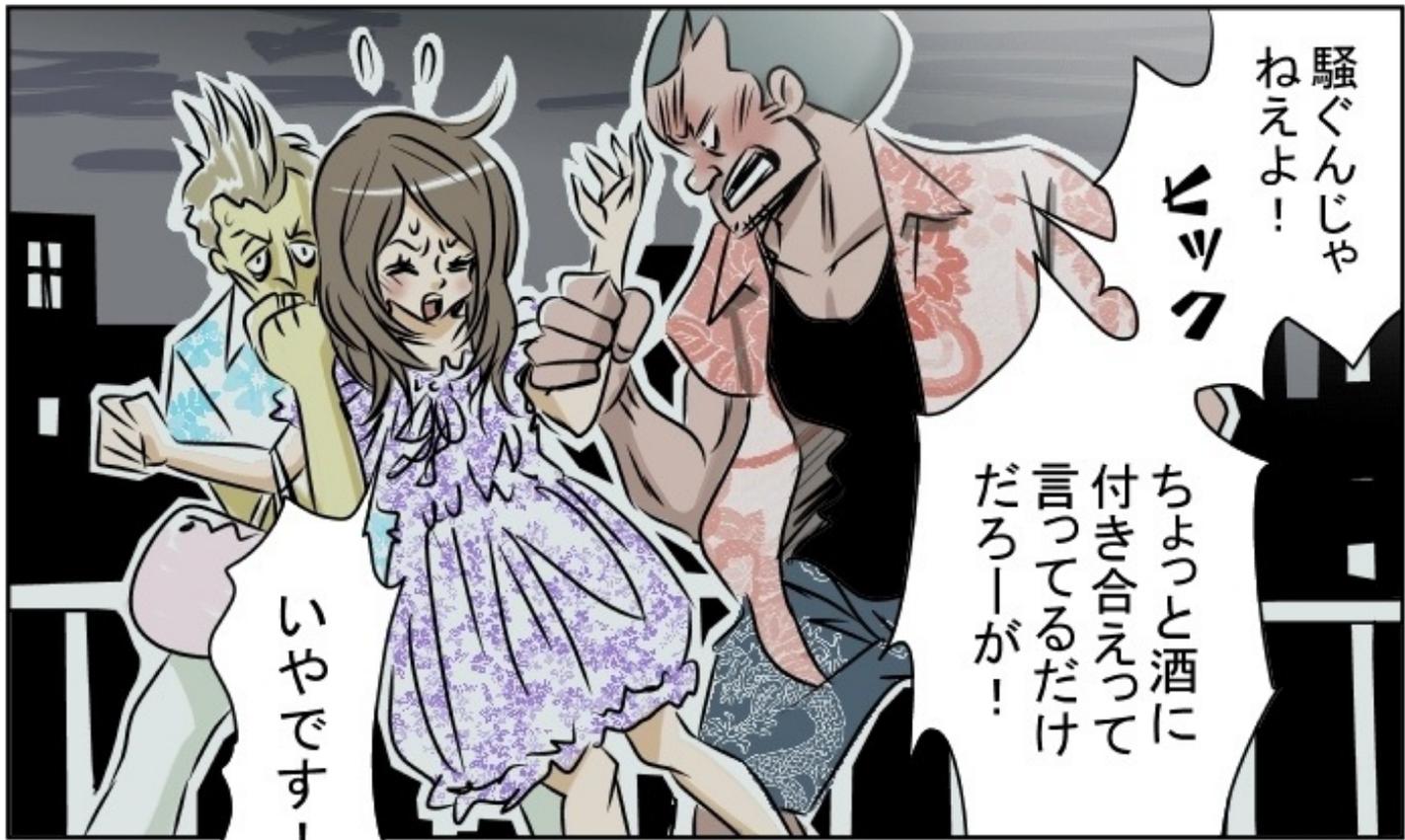


私にはこれしか  
できなかつたの  
だから……





やめてください  
.....!



騒ぐんじゃ  
ねえよ!

クック

ちよつと酒に  
付き合えって  
言ってるだけ  
だろーが!

いやです!...



離して.....!

.....

できれば  
こんなべつな  
場面には

もっと  
若いうちに  
遭遇したかった

お願い  
だれか助けてえ……!!

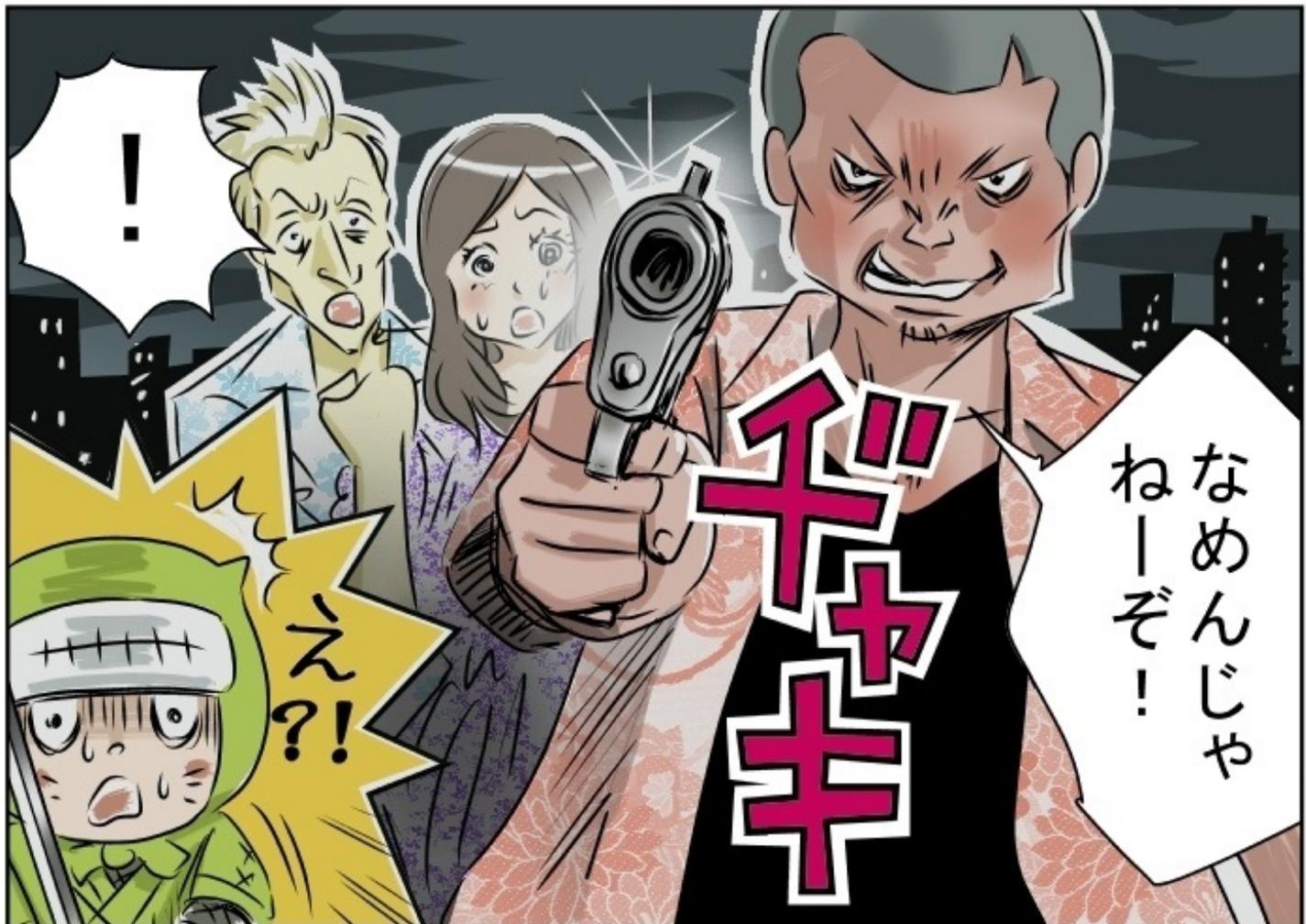
「のママあ……」

声出すんじゃないよ  
っつってんだよ!!

ああア?!

その手を  
はなせ!







アニキ  
それはさすがに  
ヤバいですぜ……!



そ、それモデルガン  
だよな？  
ね？

てめーの体で  
試してみな!



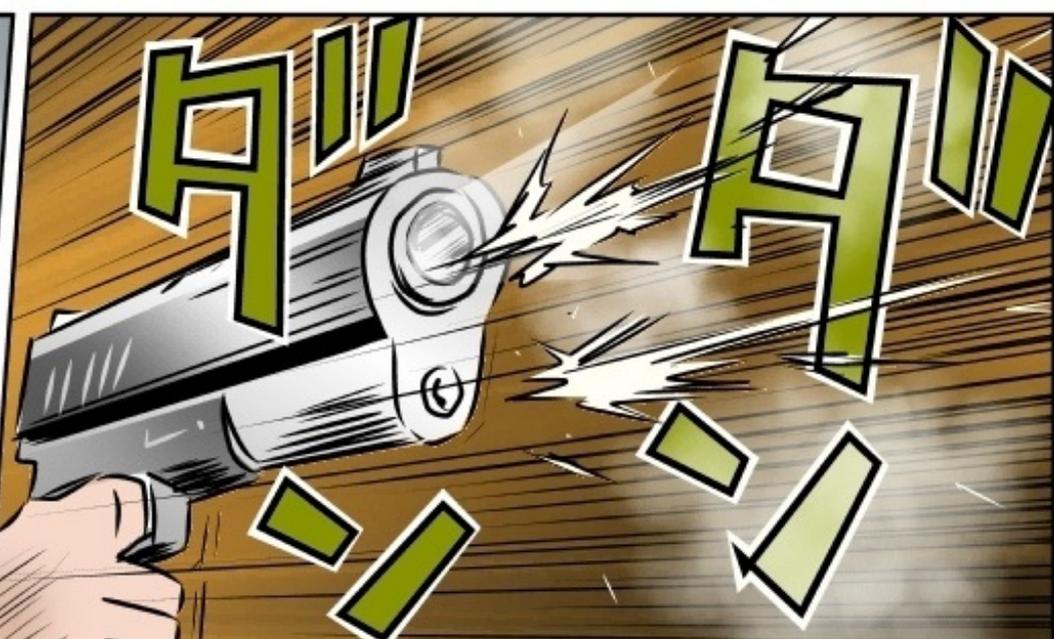
脳みそ  
ぶちまけて  
やる!

クック



たとえ  
無名でも

……





なんじゃ……

「りゃ  
あああ?!

この忍術が

私のすべて  
……

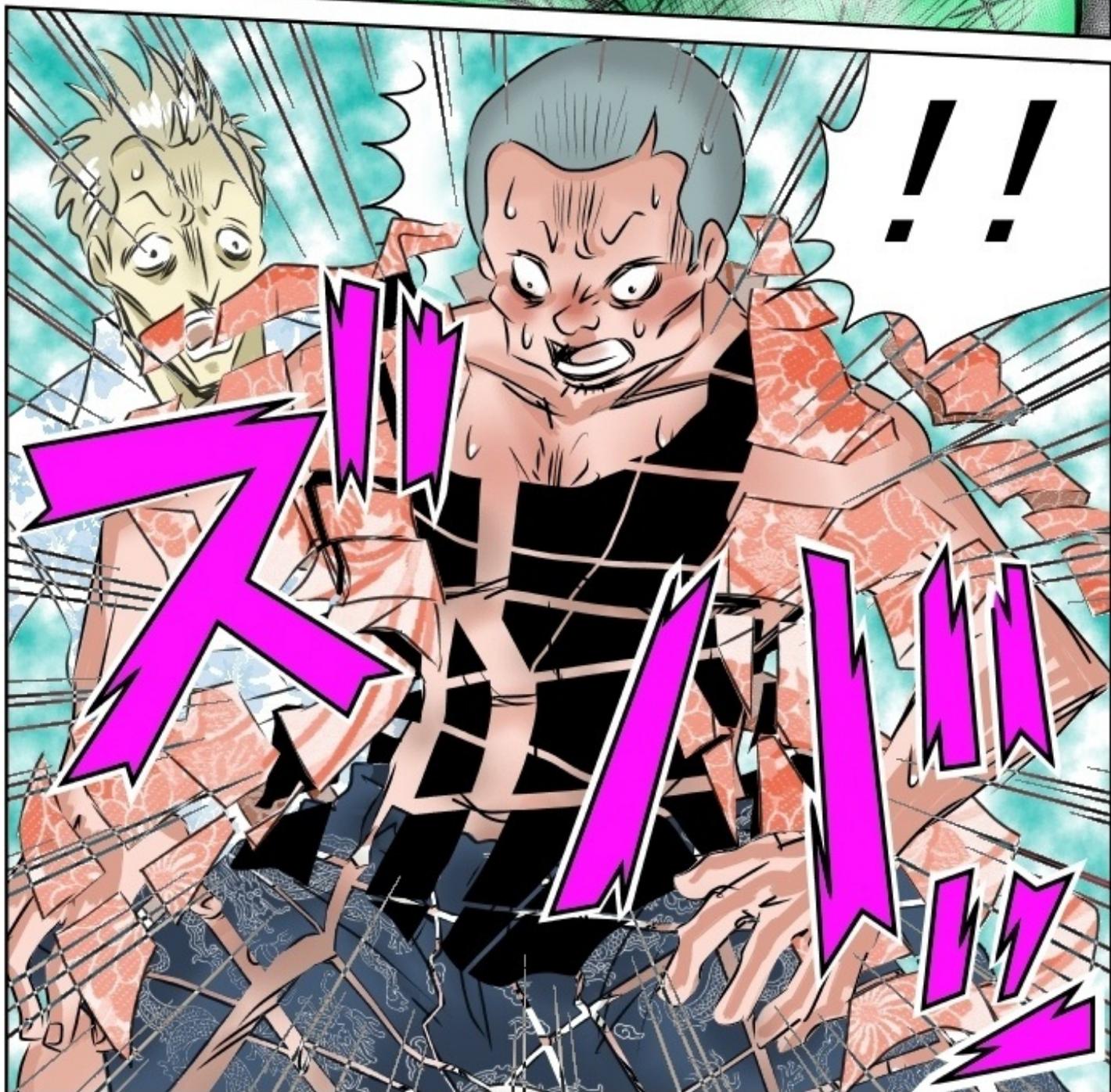


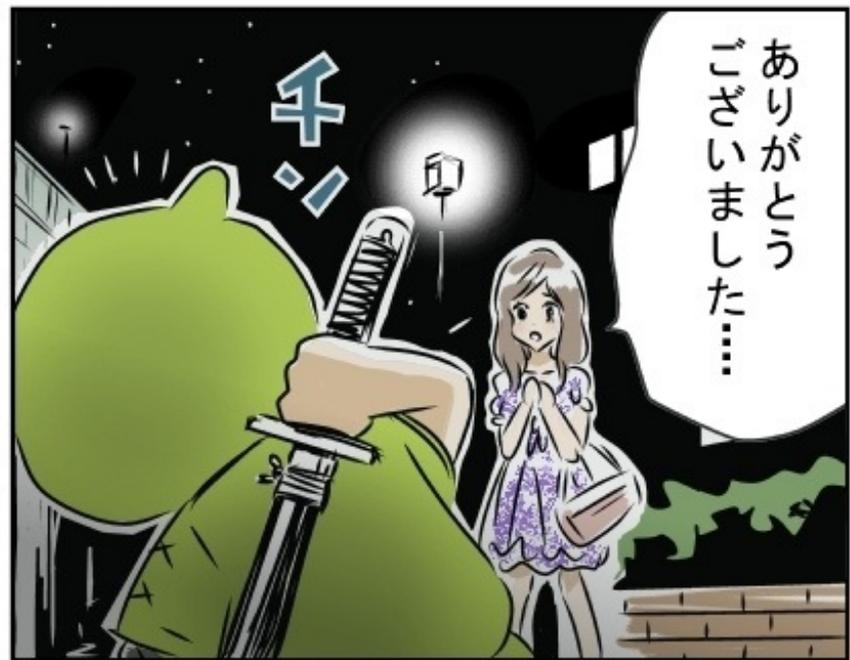
次はチンコ

切り落とす



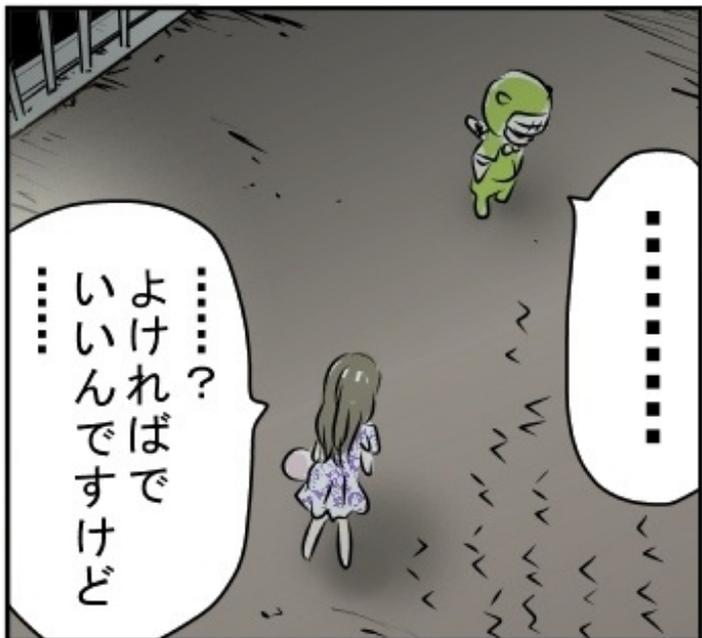
!!







残念ながら  
拙者……

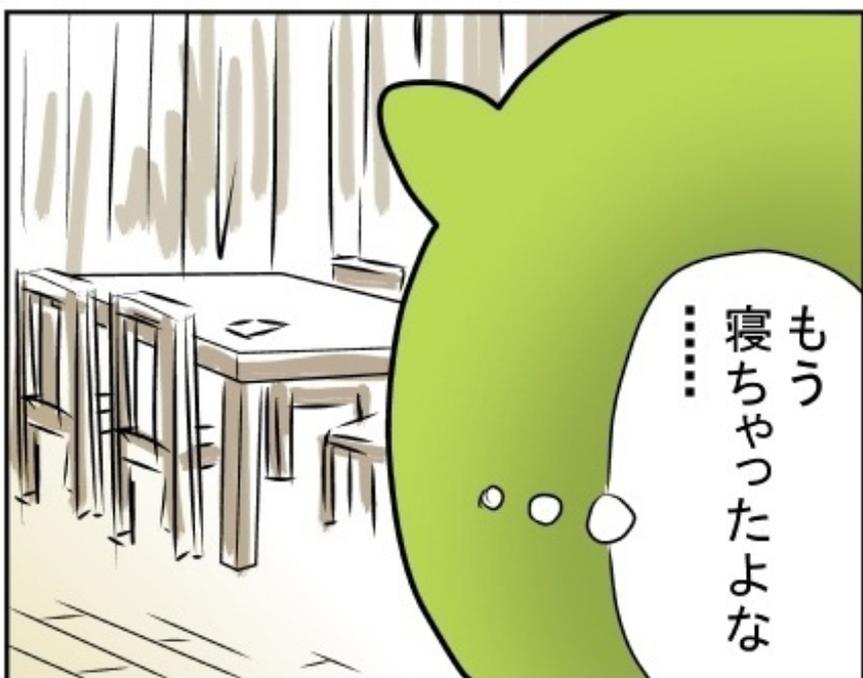


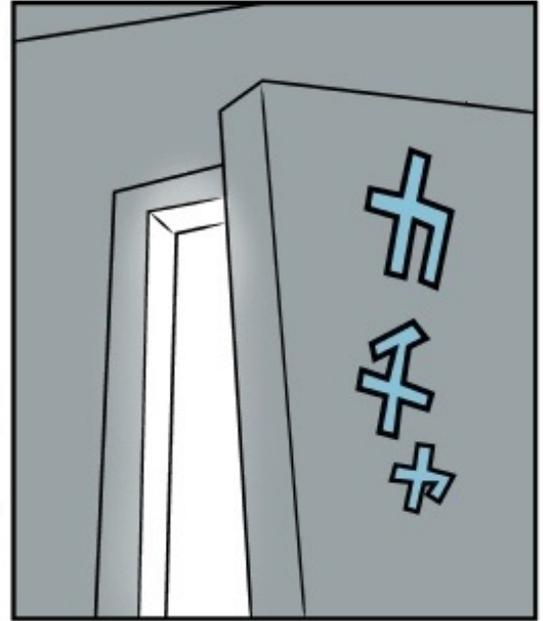
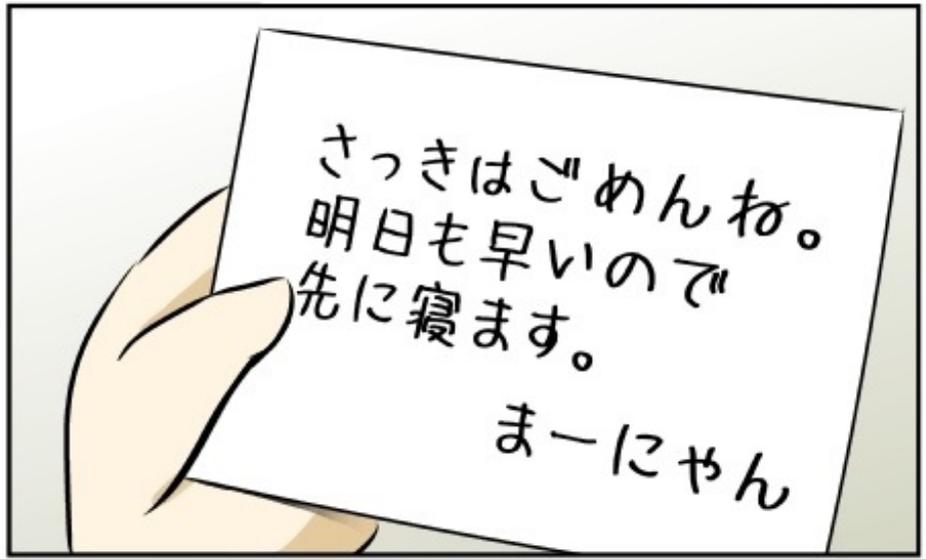
……？  
よければで  
いいんですけど  
……

……



無名で  
いづる





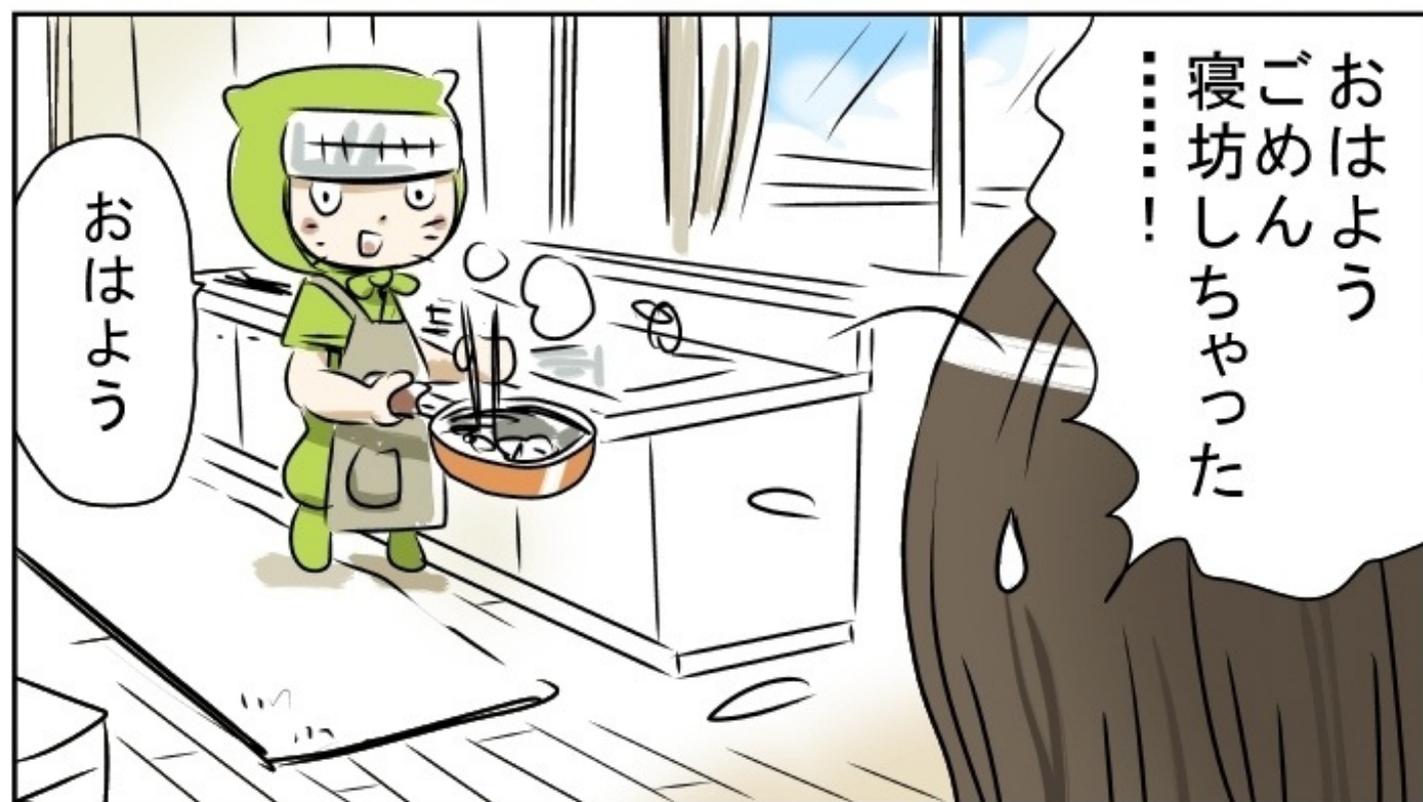
君のことを  
幸せにしたい  
という気持ちは  
変わってないんだ

出会ったときから  
ずっと……

いつか  
君を

君たちを

必ず  
この手で……





お弁当も  
ほら!



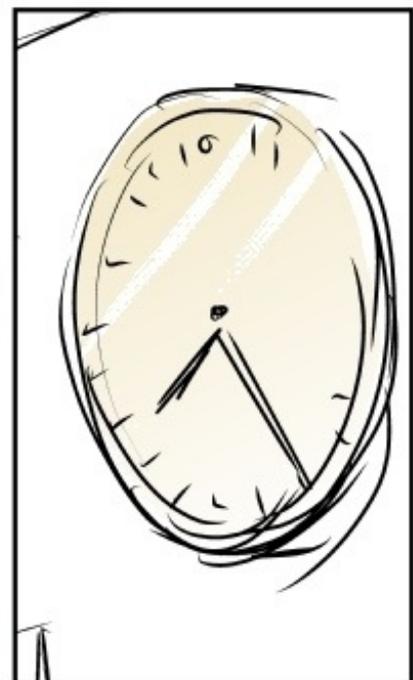
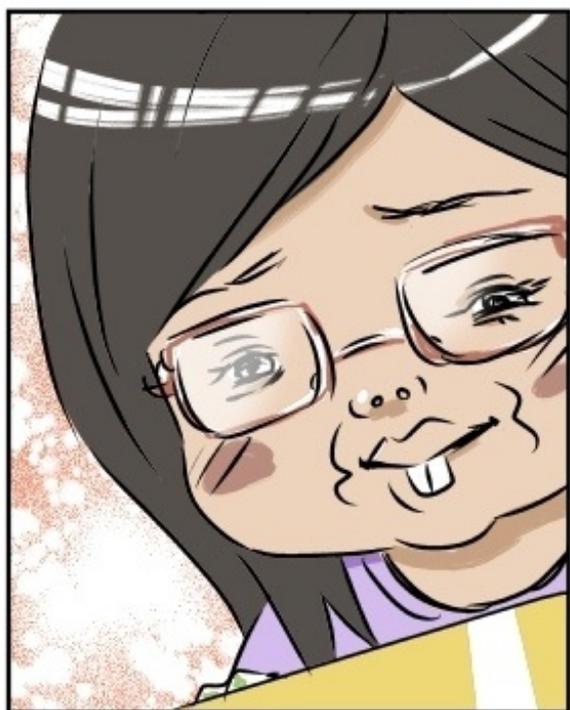
大丈夫  
終わったから

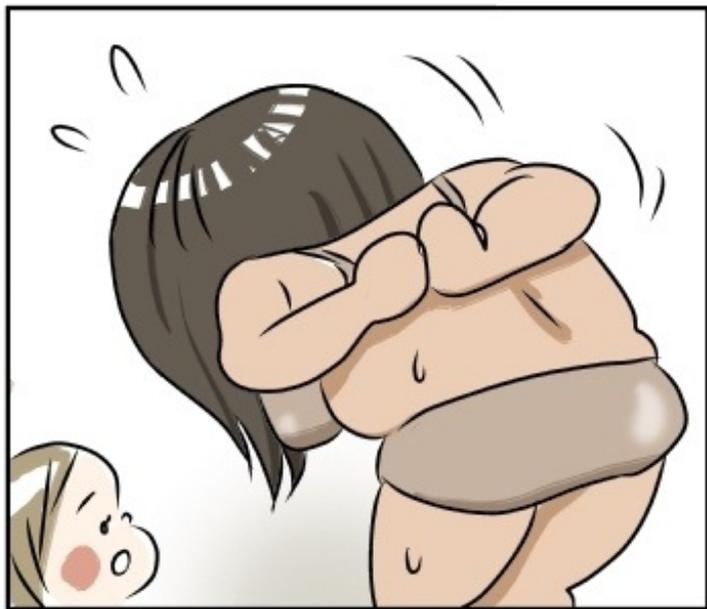
手伝う!



いつも  
ありがとうね...

それより  
早く朝食食べて  
支度しなきゃ





じゃあ  
行つてきます！

気をつけてね！



ばば  
いい



また後で  
迎えに行くから

もっちゃん  
いってらっしゃい



拙者、無名でござる

<http://p.booklog.jp/book/59493>

著者：丸本チンタ

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/chinchin79/profile>

子育てブログ：子育て忍者

<http://chinta0009.blog.fc2.com/>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/59493>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/59493>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのパー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社ブックログ